

城影



発行 姫路市立城内図書館

兵庫県姫路市本町68-258

電話 079-289-4884

2024年 4・5月合併号

♪ こども読書の日行事 ♪

4月23日の「子ども読書の日」に関連して、図書館では楽しい催しをご用意しています。詳しくは各館窓口までお問い合わせください。

〈城内図書館〉「子ども読書の日 映画会」 対象：どなたでも

☆『レオ・レオニ 5つの名作集』（アニメ）を上映（30分）

日時：4月21日（日曜日）10時30分から

「子ども読書の日 えほんのじかん」

日時：4月27日（土曜日）11時から（2歳から4歳まで）、11時20分から（5歳以上）

〈網干分館〉「あなたが好きな本をおしえてください」 対象：どなたでも

「読書ノートプレゼント」 対象：18歳以下（無くなり次第終了）

日時：4月12日（金曜日）から5月12日（日曜日）まで

〈飾磨分館〉「何が出るかな？おみくじ読書」 対象：小学生以下（無くなり次第終了）

日時：4月20日（土曜日）から4月29日（月曜日）まで

〈広畑分館〉「読書ノートプレゼント」 対象：小学生以下（無くなり次第終了）

日時：4月12日（金曜日）から5月12日（日曜日）まで

〈安富分館〉「オリジナルこいのぼりをつくろう」 対象：どなたでも（先着30人）

日時：4月20日（土曜日）から5月6日（月曜日）まで

「チャレンジ読書マラソン！ゴールした時、君は言葉博士になっている！」

対象：3歳から中学生

日時：4月23日（火曜日）から10月31日（木曜日）



ひがし分館が再開館します！

令和6年（2024年）4月2日（火曜日）午前10時より

改修工事のため休館中だったひがし分館が再開館いたします。どうぞご利用ください。

4月・5月 図書館カレンダー（■が休館日）

4月 April 卯月						
城内図書館						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

分館						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月 May 如月						
城内図書館						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

分館						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

子どもに読んであげたい春の絵本

4月23日は「子ども読書の日」です。この季節にぴったりのおすすめ絵本を紹介します。ぜひ親子で一緒に楽しんでください。

『うえきやのくまさん』（E-U）

フィービ・ウォージントン/作・絵 ジョーン・ウォージントン/作・絵 まさきりこ/訳 福音館書店

くまさんは手押し車に道具を積んでおとなりの庭の手入れに行きます。また自分の畑でとれた野菜や花を近所の人に売ったりして暮らします。

他にも『パンやのくまさん』などシリーズで全7作あります。(2歳ぐらいから)

『くんちゃんのにじ』（E-M）ドロシー・マリノ/作 まさきりこ/訳 ペンギン社

雨上がりのある春の日、こぐまのくんちゃんは虹の根元に埋まっているという金のつまつたつぼを探しにでかけます。くんちゃんが虹の根っこにあったところに見つけたものは…。

(3歳ぐらいから)

『くんちゃんのはじめてのがっこう』もこの季節におすすめです。

『おなべおなべにえたかな？』（E-C）こいでやすこ/作 福音館書店

きつねのきつこが友達を連れておおばあちゃんの家に行くと、急用で出かけるおおばあちゃんにスープのお鍋の番をするよう頼まれます。ところが、何度も味見をしているうちにお鍋を焦がしてしまい…。(4歳ぐらいから)

『よもぎだんご』（E-S）さとうわきこ/作 福音館書店

ばばあちゃんと子どもたちは、よもぎ、なずな、つくし、せりなど春の野草を摘んできていろいろな料理をします。みんなで作ったよもぎだんごでばばあちゃんの誕生日パーティをします。(4歳ぐらいから)

『ウィリアムのこねこ』（E-F）マージョリー・フラック/文・絵 まさきりこ/訳 新風舎

5月のある朝、4歳のウィリアムは迷子の子猫がいるのに気がつきます。しばらくいっしょに遊んでいると、子猫は家までついてきてしまいました。ウィリアムは兄姉といっしょに警察署に迷子の届けに行きますが…。(5歳ぐらいから)

『たんぽぽ』（E-A）荒井真紀/文・絵 金の星社

冬から春の終わりにかけてのタンポポの一生が繊細な美しい絵で描かれています。花の断面を拡大した絵や、花をひとつひとつ分解した絵もあり、タンポポの花や綿毛のしくみもわかりやすく丁寧に描かれています。(5歳ぐらいから)

(平山)

図書案内

『お客さん物語』

稲田 俊輔/著 新潮社 (673-イ)

レビューは飲食店選びに欠かせないものですが、低評価レビューにこそ貴重な店のコンセプトが反映されていることをご存じですか？ こだわりの味やメニューでのみ勝負していて、「接客」という概念のない店が、グルメレビューサイトでは「愛想がない」「冷淡」「老舗の座にあぐらをかいている」と酷評されることもあります。それでもその店が繁盛していることもあります。「甘くない飲食の世界で何十年も続いている店が酷評されていたら、それは客と店のマッチングミスでしょう」と、料理人でもあり経営者でもあり時にはお客でもある著者は言います。

本書は飲食店にかかわる人間と出来事についての考察本です。

後継者とお客さんとの関係性、飲食店と価格設定、値上げをめぐるジレンマ、説教したがるお客さんはいったい誰のための説教か？ 立ち飲み屋お客さん十態、ひとり客は歓迎されるのか？ 飲食店の危機管理的なものなどなど・・・なるほど～と納得しつつ読みながら、自分の仕事（飲食業ではない）にも置き替えて読むこともできます。

(林)

今月の子どもの本

『石は元素の案内人』

田中 陵二/文・写真 福音館書店 (45-タ)

目に見えるこの世界のすべてが、たった 90 種類の「元素」の組み合わせでできているってほんとうでしょうか？ その答えのヒントは石にあるのだそうです。わたしたちが“石”とよぶものを、専門家は「鉱物」と「岩石」にわけてよびます。元素の種類と組み合わせが決まっているものを「鉱物」、数種類の鉱物があつまったものを「岩石」とよんでいます。

例えば、岩塩は石、すなわち鉱物の一種です。著者は元素の姿を知るために岩塩の結晶をハンマーで極小になるまで何回も何回も割ってみます。何回割ったら、もうそれ以上割れないナトリウム原子と塩素原子の組にたどりつくのでしょうか？

他にも庭で砂鉄を熱して鉄をつくったり、孔雀石（くじゃくいし）を熱して銅を取り出したり…おもしろい実験と、美しい鉱物や元素の写真で元素・原子の謎をやさしく解説します。

著者自身の撮影した写真でつくった元素の周期表もとても素晴らしいのでぜひ見てみてください。

小学校中学年から。

(梶原)